

ユーザーガイド

Profoto Connect

他言語は以下にアクセスしてください。
www.profoto.com



新しい Profoto 製品をご購入 いただきありがとうございます。

光は写真の本質であり、光なしでは写真の撮り逃しにつながります。

ご購入いただいた Profoto 製品は、半世紀以上の経験と知識を集大成したものです。単に光を届けるためだけではありません—優れた光を生み出すためにデザインされた製品です。自然な美しい光。イメージクリエイターとしてのお客様の成長と発展に貢献する光。あなたの創造力を解放する光です。

MyProfoto にサインアップするか、www.profoto.com/profotostories にアクセスして、世界中のイメージクリエイターがいかにか Profoto 製品を使って美しい写真を撮影しているかをご覧ください。彼らが人々を魅了し、夢中にさせ、感動させる写真を撮影するためにどのように光を使っているかもご紹介しています。

Profoto 製品をぜひご活用ください。

Conny Dufgran (創業者)

www.profoto.com

一般的な安全上の注意事項

安全上のご注意



装置を使用する前に取扱説明書と安全上の注意事項をよくお読みください。Profoto 安全上の注意事項は必ず装置の近くに保管してください。Profoto 製品は屋内での使用を想定して作られています。湿度や強い電磁場にさらされる可能性のある場所、または可燃性のガスや粉塵のある場所に装置を置いたり、そのような場所で装置を使用したりしないでください。装置に水滴などがかからないようにしてください。装置を湿度が高い条件下で急激な温度変化にさらさないでください。本体内部で結露が発生する可能性があります。装置の点検、調整、修理は必ず公認の資格を持つサービススタッフのみが行うものとします。

RF に関する注意事項!

この装置は無線周波数帯を利用し、無線周波エネルギーを発生させます。デバイスの動作は現地の規制に従っていることをご確認ください。本デバイスが使用する周波数帯が他のユーザーによって使用中であることも考えられます。そのため、干渉の可能性を排除することはできません。規制や法令は随時変更されるので、最新のファームウェアとインストラクションを使用していることを確認し、ルールや規制に準拠していることを徹底してください。これらは、Profoto.com から無料でダウンロードすることができます。

NOTICE

最終廃棄処分

製品が寿命に達した場合は、家庭ゴミと一緒に処分しないでください。装置には環境に有害な可能性のあるバッテリー、電気部品および電子部品が含まれています。装置は Profoto 販売店に無料で返却いただくことによって、リサイクルに活用することができます。バッテリー、電気部品および電子部品の処分については、それぞれ現地の規制に従ってください。



目次

一般的な安全上の注意事項.....	4
製品の詳細.....	7
はじめに.....	8
Profoto Control アプリ.....	12
Profoto Connect の互換性.....	14
技術データ.....	16
保証.....	18

製品の詳細

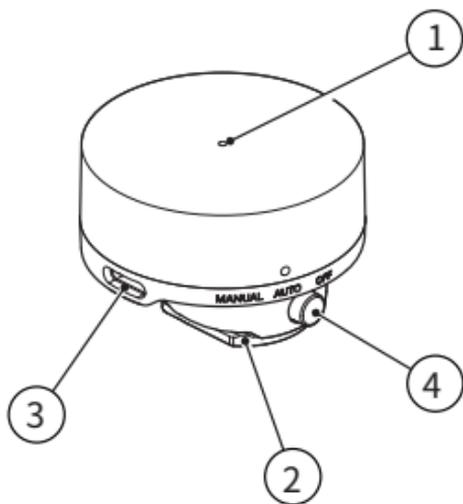
Profoto Connect は、写真の創造性を高めるために新たな方法を取り入れたいという意欲的なイメージクリエイターのために作られた、当社初のボタンフリーのトランスミッターです。これからは、いつでもどこでも自然な光を作り出すことができます。

この小さく緻密に設計されたトランスミッターを使用すると、カメラの上部からオフ、オート、マニュアルの 3 つの設定でライトをトリガーできます。

どこまでもシンプル。自由な創作を可能にします。あなたの想像力はどこまでも掻き立てられるでしょう。なぜなら、自然光と同じくらい美しく、簡単に光を扱うことができるのです。

あなたの創造力を解放します。

はじめに



- | | |
|----------------|-------------|
| 1. ステータスインジケータ | 3. USB-Cポート |
| 2. ホットシューコネクタ | 4. リリースボタン |

Profoto ConnectとProfotoアプリの接続方法

1. スマートフォンのProfotoアプリを起動します。
2. Bluetooth経由でデバイスを見つけて接続します。名前には、Profoto Connectに印刷されているシリアル番号の一部が含まれています。
3. Profotoアプリで使い方やインスピレーション、拡張されたクリエイティブツールをご確認ください。
4. 撮影を開始します！

オートモードでProfoto Connectを使用する方法

1. Profoto Connectをカメラのホットシューに取り付け、AUTO(オートモード)に切り替えます。適切な出力が自動的に設定されます。
2. 撮影を開始します！
3. Profotoアプリで自動出力を微調整することで、写真を明るくしたり暗くしたりできます。

マニュアルモードでProfoto Connectを使用する方法

1. Profoto Connect をカメラのホットシューに取り付け、MANUAL (マニュアルモード) に切り替えます。出力をマニュアルで調整できます。
2. Profoto アプリからすべての追加機能にアクセスできます。
3. 撮影を開始します!

その他

- Profoto Connect をカメラから取り外すには、リリースボタンを押してスライドさせて外します。
- バッテリーを充電するには、USB-C - USB-A 充電ケーブルでデバイスを電源に接続します。
- Profoto Connect のデフォルトの無線設定はチャンネル = 1 です。
- Profoto Connect は無操作状態 30 分経過後に自動的にスリープモードに入り、60 分後に完全にオフになります。

ステータスインジケータ

青	Bluetooth 経由で Profoto アプリに接続中です。
	点滅: Bluetooth 接続が終了しました。
白	操作準備が完了しました。
緑	バッテリーが充電されています。
黄	バッテリー残量が少なくなっています / バッテリーを充電中です。
赤	バッテリーが非常に少なくなっています。

Profoto Control アプリ

Profoto Control アプリをダウンロードして、Connect とペアリングし、Connectのすべての機能のロックを解除します。

Profoto Control アプリから次のような機能にアクセスできます：

- より多くのチャンネルへのアクセス：他のフォトグラファーが同じチャンネルを使用している場合、製品が互いに干渉しないように99の他のチャンネルから選択できます。
- 自動オフセット：Profoto Connectがオートモードの場合、デフォルトのエネルギー出力にオフセットを追加して、すべての写真を少し明るくしたり、少し暗くしたりできます。
- リモートコントロール：Profoto Connectをマニュアルモードで使用する場合、最大6グループのストロボの出力をリモートコントロールできます。

- 製品登録とアップデート:Connectをアプリに登録すると、最新のソフトウェアアップデートが利用可能になったときにすぐに通知を受け、アクセスすることができます。

Profoto Connect の互換性

- Profoto Connect-C は、Canon の E-TTL II 測光システムを使用する Canon カメラ用に設計されています。
- Profoto Connect-N は、Nikon の i-TTL 測光システムを使用する Nikon カメラ用に設計されています。
- Profoto Connect-S は、Sony の TTL II 測光システムを使用する Sony カメラ用に設計されています。
- Profoto Connect-F は、Fujifilm の TTL 測光システムを使用する Fujifilm カメラ用に設計されています。
- Profoto Connect-O/P は、Olympus の TTL 測光システムを使用する Olympus カメラと Panasonic の TTL 測光システムを使用する Panasonic カメラ用に設計されています。
- 一部のカメラ製品は、サポートされていないか、機能が制限される場合があります。カメラの互換性に関する最新情報は、profoto.com を参照してください。

- Profoto Connect は、第三者のいかなる無線トリガーシステム、スピードライト、Profoto 以外のストロボに対応していません。
- Profoto Connect のすべてのバージョンで、Profoto Air が内蔵されているすべての Profoto 製ストロボがトリガーされます。ストロボに内蔵されている Profoto Air のバージョンによっては、Profoto Connect の拡張機能に対応しない場合があります。以下の表は、大まかな互換性の概要を示しています。

Profoto Connect との相互互換性

Profoto 製ストロ ボの Air ラベル	ストロボの同期と TTL			リモートコントロール	
	通常のストロボの同期	ハイスピードシンクロ	TTL 自動調光	Air1 コントロールモード	Air2 コントロールモード
AirX	X	X	X	X	X
AirTTL	X	X	X	X	
Air	X			X	
AirS	X				

技術データ

無線周波数

Profoto Air 2.4 GHz周

波数帯 2.4 GHz (2404 ~ 2479.3 MHz)

無線電力量 最大 19.9 dBm

Bluetooth Low Energy 技術

周波数帯 2.4 GHz (2404 ~ 2479.3 MHz)

無線電力量 最大 8 dBm

バッテリー

バッテリータイプ リチウムポリマー

バッテリー持続時間 最大 30 時間 (使用条件による)

その他

ファームウェアアップデート	Bluetooth 接続で Profoto アプリからアップデート
---------------	-----------------------------------

サイズ

直径	45mm
高さ	29mm
重量	43g

すべての技術データは公称値で、Profoto はさらなる予告なしにこれを変更する権利を保持しています。

保証

保証書は www.profoto.com の製品ページからダウンロードできます。

クレジット

Apple iPhone は、米国および他の国で登録されている Apple Inc. の商標です。

Bluetooth® およびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。Profoto による当該マークの使用はすべて、ライセンスに基づいて行われています。

その他の商標と商品名は各所有者の所有物です。

Heatshrink ライブラリの著作権は (c) 2013-2015 Scott Vokes <vokes.s@gmail.com> にあります。完全なライセンステキストは、Profoto.com でご覧いただけます。

Frozen ライブラリの著作権は (c) 2016 QuarksLab にあります。完全なライセンステキストは、Profoto.com でご覧いただけます。

www.profoto.com

Profoto AB
Sweden

+46 (0) 8 447 53 00
info@profoto.com
www.profoto.com



技術データと製品情報は予告なく変更される
場合があります。
104550.2022年10月 スウェーデンにて印刷。